

競 技 注 意 事 項

大会は 2021 年度(公財)日本陸連競技規則ならびに本大会要項及び申し合わせ事項よって行う。

1. 練習について

- (1) 補助競技場ではトラック競技だけの練習とし、投てき器具を使用し、練習は事故防止のため禁止する。投てき競技の練習は場内に入ってから審判員の指示に従って行うこと。
- (2) 補助練習場は体育館裏・県立サッカー場前の自由広場及びグリーン広場とする。ただし、グリーン広場は人工芝のため、スパイクの使用は禁止する。

2. 招集について

- (1) 招集所は、100mスタート付近の外側に設ける。
- (2) 競技者は、招集所においてトラック種目は競技開始時刻の 20 分前までに、フィールド種目は 40 分前までに自分のナンバーに○印（第 1 チェック）を行うこと。○印をしていない場合は棄権とみなす。
800m以上の種目参加者については、招集所で腰ナンバーを受け取り、フィニッシュ後所定の場所に返却すること。また、競技で使用するシューズについて厚底の計測を受けること。
- (3) 競技者は、日程表に記載してある招集完了時刻までに現地（競技開始地点）に集合し、最終確認を受けること。招集完了時刻に遅れた者は、当該競技種目を棄権したものとして処理する。
- (4) けが等で出場しない場合は棄権届を招集所に提出すること。
- (5) 2 種目以上(例えばトラック競技とフィールド競技)を同時刻に兼ねて出場する競技者は 2 種目同時出場、またどちらか棄権する場合には棄権届の用紙を招集所に提出すること。

3. 競技場への入退場

- (1) 入退場は選手通用口（100mスタート付近ゲート及びフィニッシュ付近ゲート）から行う。
- (2) 当該種目に出場する競技者以外は競技場内に立ち入ることができない。

4. 競技について

- (1) 短距離競技では、競技者の安全確保のため、フィニッシュライン通過後も自分のレーン（曲走路）を走ること。
- (2) 予選をタイムレースとした種目における決勝進出者を決める場合、その最下位で同タイムが出たときは判定写真を拡大し細部（1/1000）まで読み取り着差の判定をする。更に同記録の場合は、同タイム者による抽選とする。
- (3) レーン順・試技順はプログラム記載順とし、プログラム記載順、トラック競技の決勝は本部で決定し発表する。
- (4) アスリートビブスは必ずユニホームの胸・背部に確実に取りつけること。但し、跳躍種目については胸・背部のどちらでもよいが、走幅跳は必ず前面につけること。また、ユニホームはその端をランニングパンツの内側に入れること。
- (5) スパイクのピンは、トラック種目は 9mm以下の全天候型並行ピン、走高跳・やり投は 12 mm以下の並行ピン、走幅跳・三段跳・棒高跳は 9mm以下の並行ピンを使用すること。

5. バーの上げ方について

走高跳のバーの上げ方は、次の通りとする。但し、天候等によって変更することがある。

- 一般男子 1m60(練習) 1m65 1m70 1m75 1m80 以下 3cm
- 一般女子 1m20(練習) 1m30 1m35 1m40 1m45 以下 3cm
- 中学男子 1m30(練習) 1m40 1m45 1m50 1m55 以下 3cm
- 中学女子 1m10(練習) 1m20 1m25 1m30 1m35 以下 3cm

上記以上のバーの上げ方と、天候その他の特殊条件によって変更する場合のバーのあげ方は、審判長が決める。第1位が同成績の場合の順位決定のためのバーの上げ下げは、2cmとする。

6. 用器具について

用器具は主催者の用意したものを使用すること。

7. 表彰について

- (1) 一般高校は3位まで、中学・小学生は6位まで（リレーは3位まで）の入賞者に賞状を授与するが、表彰式は実施しない。また、賞状は競技場の正面玄関付近にまとめて陳列するので、入賞者は随時受け取ること。
- (2) 各種目の優勝者には、メダルを授与する。

8. 諸届けについて

- (1) リレーオーダーは競技開始1時間前に2部競技者係に提出する（用紙は競技者係にある）
- (2) 抗議は競技規則第146条に従って、定められた時間内に各校監督が口頭で審判長に行う。

9. 新型コロナウイルス感染症対策について

- (1) 大会参加申込を行った学校・団体・個人は必ず健康チェックシートを、受付に提出すること。健康チェックシートを提出しない選手は大会に出場できない。受付は、正面玄関に設ける。
また、23日に出場し体調管理シートを提出した郡市陸協の個人・学校等団体の選手が24日にも続けて出場する選手は、初日の体調管理シートを返却するのでそのシートに24日の体調を記載して提出すること。
- (2) 競技場内には選手・監督・競技役員以外は立入り禁止とし、一般の観覧者はメインスタンドのみを開放する。
- (3) 観覧にあたってはマスクの着用、隣人との距離を保つなど感染防止に努めること。

10. その他

- (1) 発病・負傷に対しては応急処置以外の責任は負わない。医務室は本部に設ける。
- (2) 更衣室は、男子はグリーン広場の更衣室、女子は研修棟2F会議室とする。貴重品の管理は各人が責任をもって行うこと。紛失の責任は負わない。
- (3) 小学生のアスリートビブス（旧ナンバーカード）は受付時に貸与するので、競技終了後に必ず受付に返却すること。

◎ 本競技場での練習時間割り当て

	10/23	10/24	備 考
トラック競技	7:40~9:40 競技終了~17:30	7:10~8:40	1~2 レーン 中長距離種目 3~6 レーン 短距離種目
跳躍競技	7:40~9:40 競技終了~17:30	7:10~8:40	7~8 レーン ハードル種目
砲丸投	7:40~9:40 競技終了~17:30		フィールド内は、投擲関係者のみ立入りを認める。
やり投	競技終了~17:00	7:10~7:50	
円盤投	17:00~17:30	7:50~8:30	

◎23日の開門は7時30分、24日の開門時間は7:00とする。

◎新型コロナウイルス感染防止上、開会式は行わない。

◎その他練習会場

練習会場としては、体育館裏の自由広場、プール横のグリーン広場が使用できる。ただし、投擲種目の練習はできない。またグリーン広場は人工芝のため、スパイクピンを使用するの練習は禁止する。

※注意事項

- 1.練習は各校監督のもと、指定された場所で指定された時間に行い、事故防止に十分配慮すること。
- 2.練習場には、選手・監督・コーチ以外は立ち入らないこと。
- 3.練習に使用する器具は、原則として各自持参すること。
- 4.投てき練習は監督付添いのもと、特に危険を伴うので係員の指示に従い、十分注意して練習すること。